

自分から あいさつ・けじめ・思いやり（令和2年度合言葉）



上河内東小学校だより 12月号



新しい生活様式：『3密避けて うがい・手洗い・マスクに換気』

令和2年12月4日
文責 校長 田沼広志



師走の訪れ ～激動の令和2年～



2度目の東京オリンピックを控え、輝かしい一年になるはずが、一転、持続可能な世の中に変えていく（SDGs）ことを試されているような一年でした。子供たちは身をもって体感し、実践できたのではないのでしょうか。あらゆる面で変化の激しい時代を生き抜くために、『粘り強く』『しなやかに』そして、状況の変化に対応した『臨機応変さ』を身に付けられるような指導を継続していきたいと思います。とは言え、令和3年は楽しく輝かしい一年であってほしいと願っています。

第5学年冒険活動教室 11月13日（金）

今年度は、感染拡大防止のため、日帰りでの一日のみの体験でしたが、子供たちは思い切り楽しんでいました。



『ぼうけん 木のぼり』



『杉板焼き』



第3学年校外学習 11月10日（木）

例年はカルビー清原工場の見学でしたが、今年は見学ができないため、栃木県立博物館、大谷資料館に行ってきました。



第4学年校外学習 11月5日（木）

荒天のため延期になった校外学習が実施されました。

- ・小峰窯（見学・体験）・益子の森（昼食・アスレチック）
- ・真岡市科学教育センター（プラネタリウム）



読み聞かせ ～お話し会スペシャル～ 11月25日（水）

感染症拡大防止のためお休みしていた読み聞かせですが、9月から再開しました。今回は年に一度のスペシャル。ボランティアの方々には事前にリハーサルまでしていただきました。いつもありがとうございます。図書委員も頑張りました。



12月4日～10日は人権週間です。ご家庭でも、いじめや差別について改めて考えてみてください。

校内の風景から



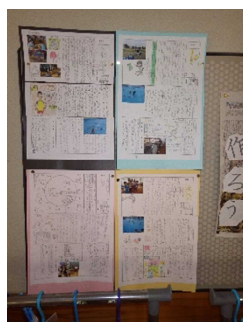
積極的な ICT
(タブレット)
の活用



栄養士の伊藤先生から、給食の時間の衛生的なマナーについての学習。担任以外の先生方もチームとして指導に当たります。



《教室環境の整備》
学習の雰囲気づくり、季節感も大切な学習の要因です。



左が4年生の社会科の新聞、右が6年生の理科の新聞です。どちらもかなりの分量の文字が書けています。たくさん書けるということは、それだけ意欲があるということ、そして、知識・理解が深まっているということを意味します。日頃のノートも、しっかり書けており、しかも、字が上手な子が多く、素晴らしいと思います。



あいさつ運動 10月27日(火)

11月号に掲載できませんでしたが、10月27日(火)に上河内中学校から4名の卒業生が来校し、本校児童会とともに「あいさつ運動」を行いました。



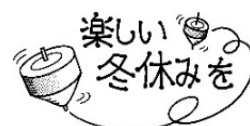
心を整える ～大掃除～



年の瀬が迫ってくると思い浮かぶのが大掃除。近年、大掃除には『脳トレ』の効果があるとされています。『部屋は心の鏡』、古来日本では『修行』として掃除が行われてきましたが、心理学的にもそのよさが検証された活動のようです。

①イライラの解消②やる気アップ③衛生面の向上④お手伝いをする喜び⑤全身運動 など。

日本の学校で行っている清掃活動は、海外でも高い評価を受けています。本校では縦割り班活動として位置付け、それぞれの学年に応じた役割分担をしています。学校でできることは家庭でもできるはずです。ぜひ、ご家庭でも、イライラせずに楽しみながら、親子で一緒に取り組んでみてください。きっと、お子さんの心の成長が見られると思いますよ。



予算削減のため白黒印刷にしております。ご容赦ください。カラー版はホームページでご覧ください。